

10月6日（木） 命を守る訓練

命を守る訓練を昼休みに実施しました。

お弁当を食べている生徒やグラウンドでサッカーをする生徒、委員会活動をする生徒など様々な場面で緊急地震速報の放送がありました。食べるのを止め素早く机の下に身を隠したり、グラウンドの中央で身を伏せたりするなど緊急時に自分の身を自分で守る行動が見られました。火災報知器が鳴り、避難放送の指示を聞き、ヘルメットで頭を守り避難場所のグラウンドに落ち着いて移動することができました。



毎月行っているシェイクアウト訓練で地震や火災に対する身の安全を守る行動を練習していることで、今回の訓練もスムーズにできたと思います。

校長先生からは、災害対策は自分自身でできることを考えること、情報をしっかりキャッチして行動することなど「自助公助」についての話を聞きました。自分の命は自分で守る行動の大切さを学ぶことができました。

教室に戻り、「Jアラート」について勉強しました。緊急時、国民に瞬時に伝達するシステムを知り、速やかな行動が自分の命を守ることにつながることを知ることができました。

